

## 5. 市内医療機関に関する利用状況と意識

### (1) 医療機関の受診状況

問33. あなたは最近1年間で、病院または診療所で何回くらい診療を受けましたか。(1つだけ○印)

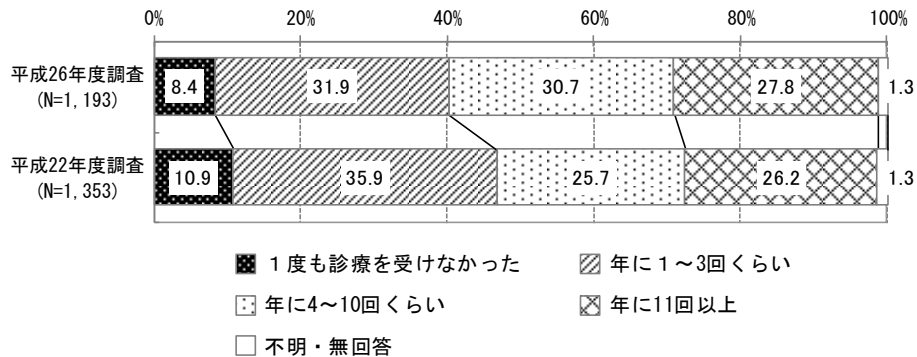


図 3.5.1 最近1年間の医療機関受診状況

- 最近1年間の医療機関受診状況(図3.5.1)は、「年に1~3回くらい」が最も多く31.9%、次いで、「年に4~10回くらい」が30.7%、「年に11回以上」が27.8%となっている。
- 平成22年度調査と比較すると、「1度も診療を受けなかった」は、平成22年度(10.9%)よりも2.5ポイント低くなっている。一方、「年に11回以上」は平成22年度(26.2%)よりも1.6ポイント高くなっている。
- 性別(図3.5.2)にみると、「1度も診療を受けなかった」は、女性(6.7%)よりも男性(10.6%)の方が3.9ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、概ね加齢とともに受診頻度が高くなる傾向にあり、「年に11回以上」は、70歳以上で55.9%と過半数を占めている。一方、「1度も診療を受けなかった」は、30歳未満(16.5%)が最も高く、70歳以上(5.1%)が最も低くなっている。
- 居住地域別にみると、「1度も診療を受けなかった」は、千里山・佐井寺地域(5.5%)が最も低くなっている。一方、「年に11回以上」は、千里山ニュータウン・万博・阪大地域(31.7%)、JR以南地域(31.1%)で高くなっている。
- 職業別にみると、「1度も診療を受けなかった」は、経営者、重役、役員(15.6%)、学生(14.6%)(※家族従業者は、件数が極端に少ないため除く)で15%前後となっており、他の職業よりも高い。一方、「年に11回以上」は、無職(46.7%)が最も高く、次いで、専業主婦・主夫(34.8%)、自営業主、自由業者(32.0%)(※内職は、件数が極端に少ないため除く)で3割以上となっている。
- 世帯収入別にみると、750~1,000万円未満(49.3%)、1,000~1,500万円未満(41.3%)では「年に1~3回くらい」が最も多く、4割台を占めている。一方、250万円未満では「年に11回以上」(41.6%)が最も多くなっている。

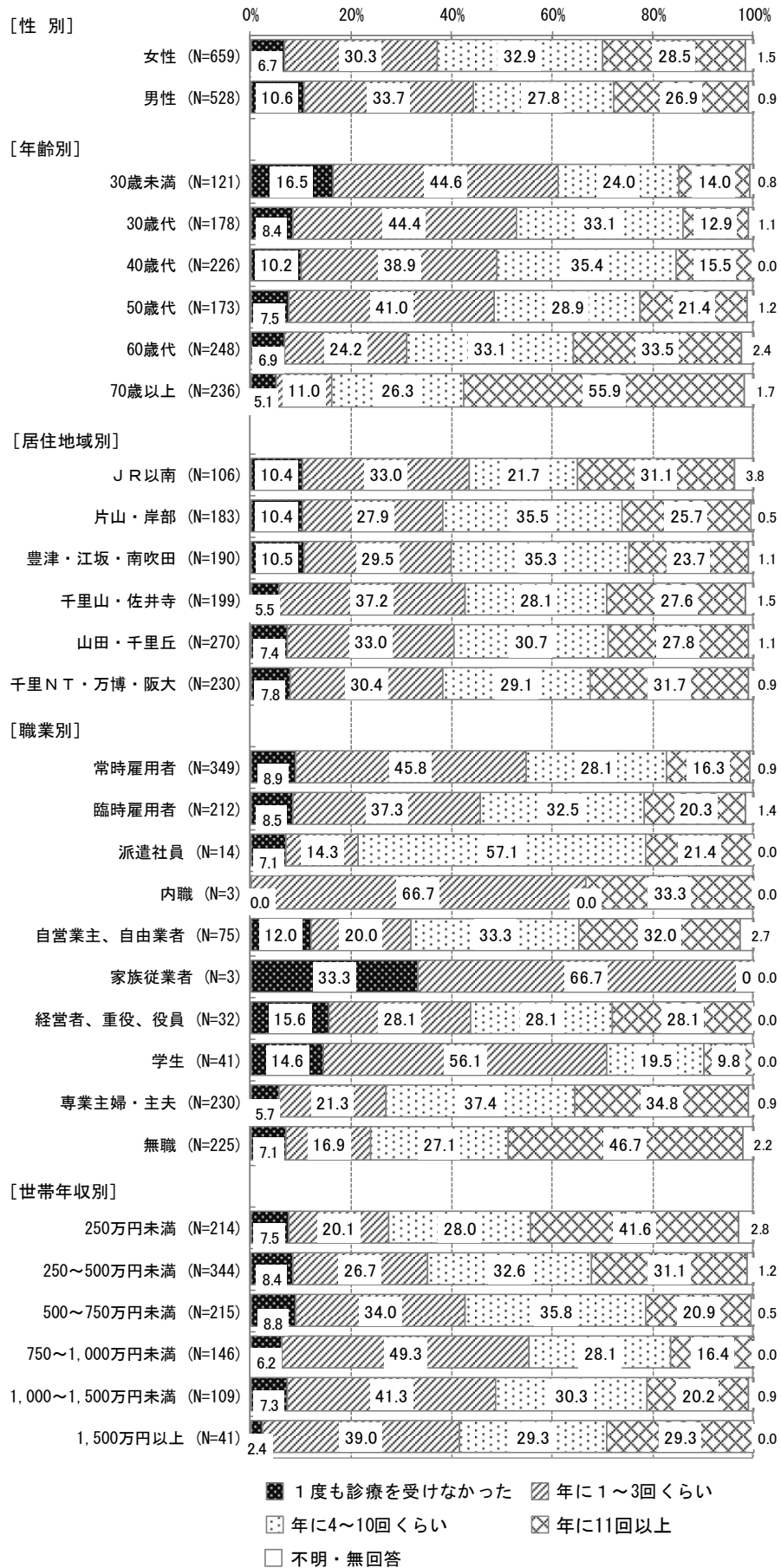


図 3.5.2 性別・年齢別・居住地域別・職業別・世帯年収別 最近1年間の医療機関受診状況

## (2) 「かかりつけ医」との関わり

問34. あなたは「かかりつけ医」とどのように関わっていますか。(1つだけ○印)

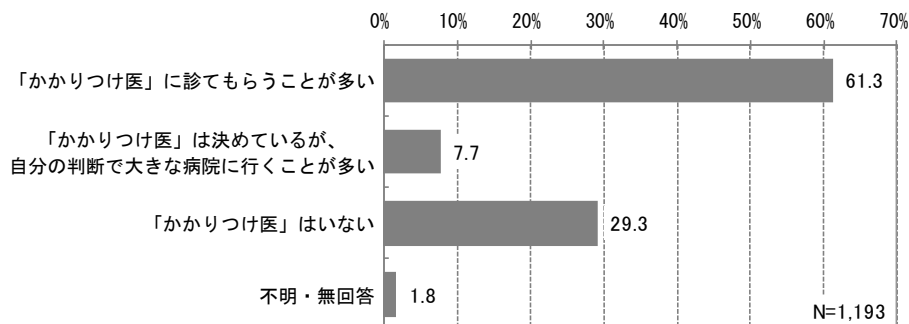
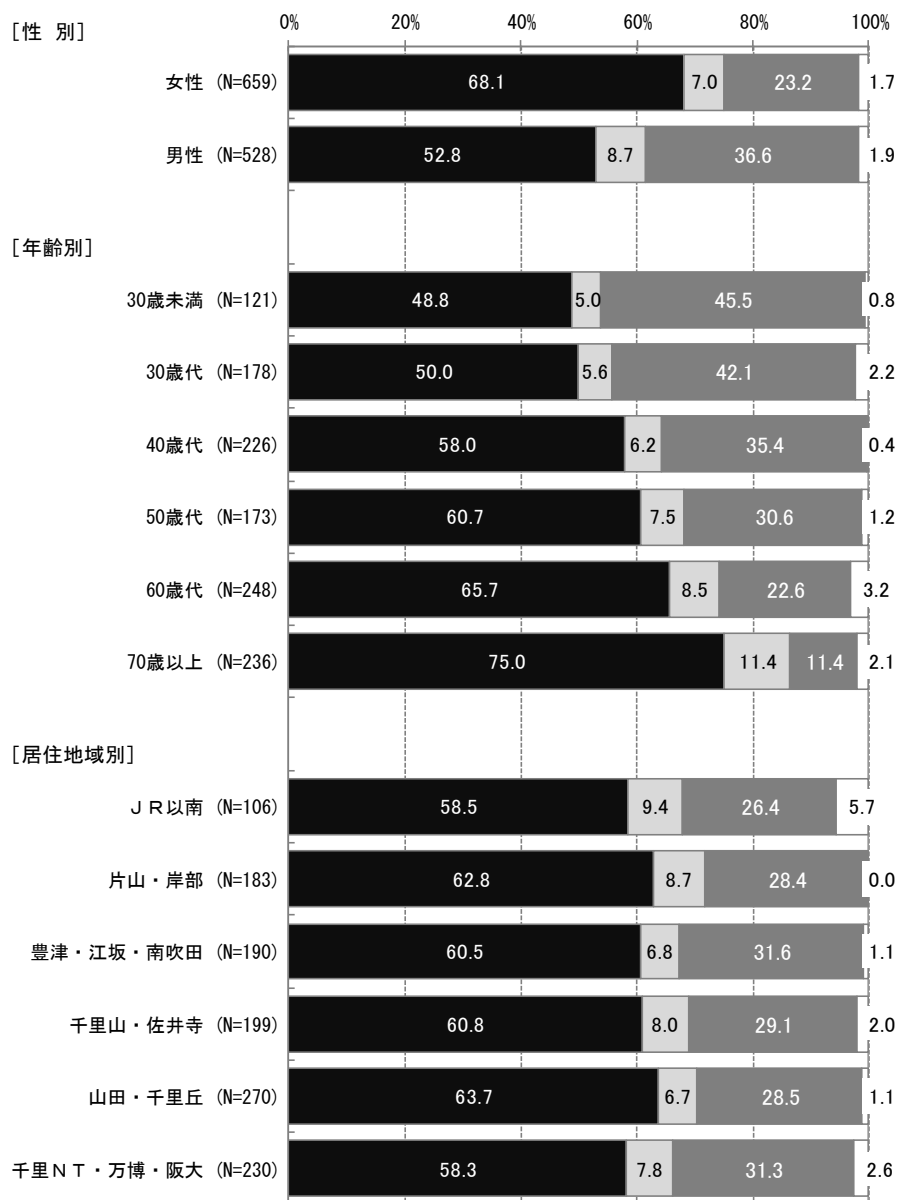


図 3.5.3 「かかりつけ医」との関わり

- 「かかりつけ医」との関わり (図3.5.3) は、「かかりつけ医」に診てもらうことが多い」が最も多く61.3%になっている。
- 性別 (図3.5.4) にみると、男女ともに「「かかりつけ医」に診てもらうことが多い」が最も多いが、その割合は男性 (52.8%) よりも女性 (68.1%) の方が15.3ポイント高くなっている。一方、「「かかりつけ医」はいない」は、女性 (23.2%) よりも男性 (36.6%) の方が13.4ポイント高い。
- 年齢別にみると、加齢とともに「「かかりつけ医」に診てもらうことが多い」という割合が高くなり、70歳以上 (75.0%) が最も高くなっている。一方、「「かかりつけ医」はいない」という割合は若い年代ほど割合が高くなっている。
- 居住地域別にみると、「「かかりつけ医」に診てもらうことが多い」割合が最も高いのは山田・千里丘 (63.7%)、次いで、「片山・岸部地域」 (62.8%) となっている。



- 「かかりつけ医」に診てもらうことが多い
- 「かかりつけ医」は決めているが、自分の判断で大きな病院に行くことが多い
- 「かかりつけ医」はいない
- 不明・無回答

図 3.5.4 性別・年齢別・居住地域別 「かかりつけ医」との関わり

### (3) 市内の医療機関の満足度

問35. あなたは、吹田市内の医療機関について、どのように感じていますか。以下の①～⑤の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

※『満足』:「非常に満足」と「満足」の合計  
 『不満足』:「不満足」と「非常に不満足」の合計  
 『満足度評価点』:「非常に満足」=100点、「満足」=75点、  
 「どちらとも言えない」=50点、「不満足」=25点、「非常に不満足」=0点として算出  
 (評価点については、p. 27 参照)

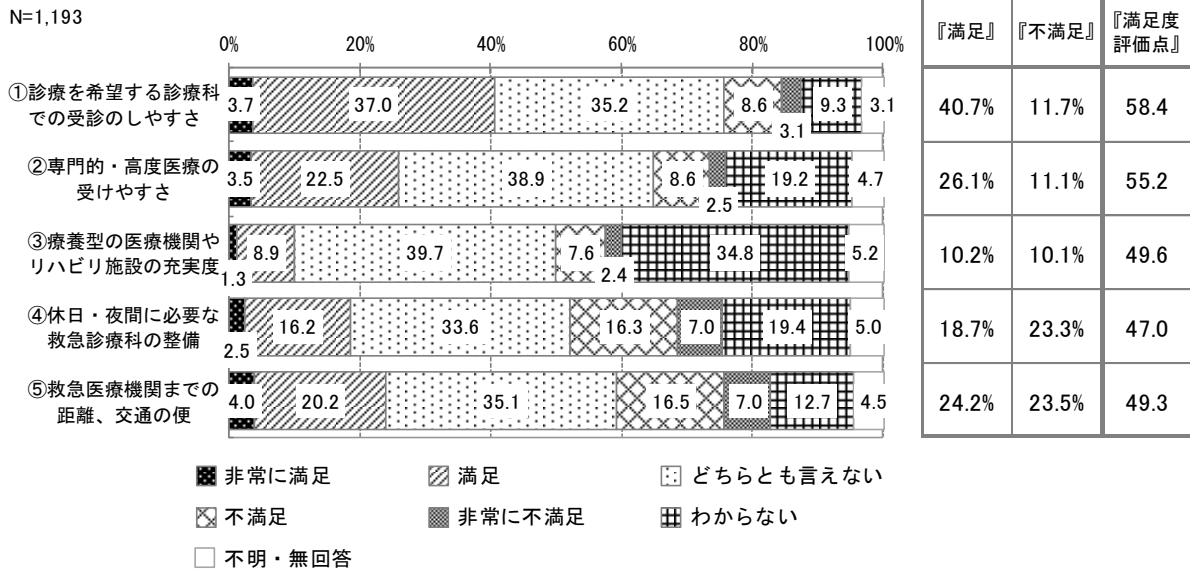


図 3.5.5 市内の医療機関の満足度

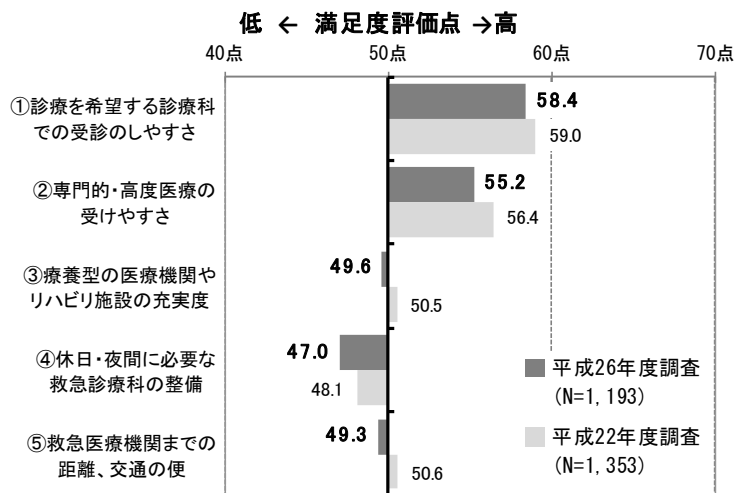


図 3.5.6 市内の医療機関の満足度評価点 経年比較

- 市内の医療機関の満足度 (図3.5.5) は、ほとんどの項目で「どちらとも言えない」が最も多くなっている。
- 『満足』の方が『不満足』に比べ割合が高い項目は、《①診療を希望する診療科での受診のしやすさ》(40.7%)、《②専門的・高度医療の受けやすさ》(26.1%) となっている。一方、『不満足』の方が『満足』に比べ割合が高い項目は、《④休日・夜間に必要な救急診療科の整備》(23.3%) となっている。

○平成22年度調査と評価点（図3.5.6）を比較すると、全ての項目で平成22年度よりも評価点が低くなっている。

○市内の医療機関の満足度評価点を性別（表3.5.1）にみると、《⑤救急医療機関までの距離、交通の便》は、女性（47.4点）よりも男性（51.8点）の方が4.4点高くなっている。

○年齢別にみると、《①診療を希望する診療科での受診のしやすさ》は、70歳以上（62.8点）、30歳未満（61.6点）で特に高くなっている。また、30歳未満は全ての項目について50点以上となっており満足度が高い。

○居住地域別にみると、《①診療を希望する診療科での受診のしやすさ》は、千里山・佐井寺地域（60.1点）で特に高くなっている。また、《⑤救急医療機関までの距離、交通の便》は、千里ニュータウン・万博・阪大地域で他の地域よりも満足度評価点が高い。

○家族構成別にみると、《①診療を希望する診療科での受診のしやすさ》は、65歳以上の親族なし（57.0点）よりも65歳以上の親族あり（60.6点）の方が3.6点高くなっている。

表 3.5.1 性別・年齢別・居住地域別・家族構成別 市内の医療機関の満足度評価点  
(満足度評価点、100点満点)

		N	① で診 受を 望希 しす やす 診療 科	② け専 や門 やす す的 さ・ 高 度 医 療 の 受	③ ハ療 ビ養 リ型 施の 設の 医療 の充 実機 度関 や り	④ 急休 診日 療・ 夜 間の 整に 備必 要な 救	⑤ 離救 急急 交急 通療 の機 便関 ま での 距
全体		1,193	58.4	55.2	49.6	47.0	49.3
性別	女性	659	59.0	54.4	49.6	45.7	47.4
	男性	528	57.6	56.2	49.7	48.7	51.8
	不明・無回答	6	62.5	55.0	41.7	31.2	31.2
年齢別	30歳未満	121	61.6	59.9	56.6	52.5	59.0
	30歳代	178	56.7	55.6	50.8	44.1	44.2
	40歳代	226	56.2	53.7	46.1	44.9	47.3
	50歳代	173	55.1	51.4	47.9	45.5	50.5
	60歳代	248	58.3	53.5	49.7	48.7	50.2
	70歳以上	236	62.8	58.5	50.2	48.4	49.6
	不明・無回答	11	59.4	67.9	50.0	40.6	28.1
居住地域別	JR以南	106	57.9	56.1	48.7	42.9	51.5
	片山・岸部	183	55.8	54.1	49.6	46.2	49.0
	豊津・江坂・南吹田	190	56.8	53.5	50.9	45.5	42.9
	千里山・佐井寺	199	60.1	57.6	51.1	49.5	50.8
	山田・千里丘	270	59.1	53.1	48.1	45.6	46.1
	千里NT・万博・阪大	230	59.5	57.2	48.7	50.3	56.7
	不明・無回答	15	64.3	63.6	61.1	43.8	39.6
家族構成別	15歳未満の親族あり	273	58.4	55.5	50.0	44.5	46.2
	うち12歳未満の親族あり	224	58.0	56.0	50.6	43.8	44.6
	うち6歳未満の親族あり	142	57.5	56.9	50.3	43.3	43.4
	15歳未満の親族なし	908	58.6	55.2	49.5	48.0	50.6
	65歳以上の親族あり	518	60.6	55.8	50.1	49.3	49.6
	うち75歳以上の親族あり	222	62.6	56.9	50.7	48.9	49.0
	うち85歳以上の親族あり	37	63.2	57.5	57.5	53.3	54.7
	65歳以上の親族なし	667	57.0	54.9	49.3	45.5	49.3

※網掛け■は60点以上のもの

#### (4) 医療機関の探し方

問36. あなたは、病院または診療所を探すとき、以下のどれをよく利用しますか。(いくつでも○印)

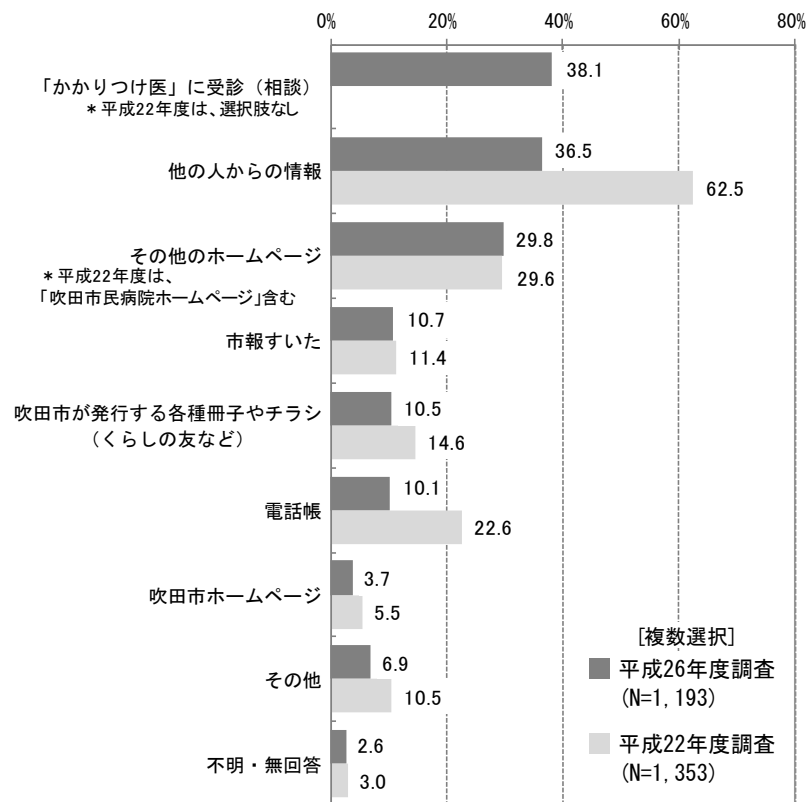


図 3.5.7 病院・診療所を探す手段

- 病院・診療所を探す手段(図3.5.7)は、「かかりつけ医」に受診(相談)が最も多く38.1%、次いで、「他の人からの情報」が36.5%、「その他のホームページ」が29.8%となっている。
- 平成22年度調査と比較すると、平成22年度よりも「電話帳」は12.5ポイント、「吹田市が発行する各種冊子やチラシ(くらしの友など)」は4.1ポイント低くなっている。
- 性別(表3.5.2)にみると、男女ともに「かかりつけ医」に受診(相談)が最も多いが、男性(35.8%)よりも女性(40.2%)の方が4.4ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、50歳代以上では「かかりつけ医」に受診(相談)が最も多く、70歳以上(66.5%)では特に割合が高くなっている。一方、40歳以下では「その他のホームページ」が最も多い。
- 居住地域別にみると、片山・岸部地域、豊津・江坂・南吹田地域では「他の人からの情報」、その他の地域では「かかりつけ医」に受診(相談)が最も多くなっている。

表 3.5.2 性別・年齢別・居住地域別 病院・診療所を探す手段

(MA%)

		N	「かかりつけ医」に受診（相談）	他の人からの情報	その他のホームページ	市報すいた	冊子やチラシ（くらしの友など）	吹田市が発行する各種の友など）	電話帳	吹田市ホームページ	その他	不明・無回答
全体		1,193	38.1	36.5	29.8	10.7	10.5	10.1	3.7	6.9	2.6	
性別	女性	659	40.2	39.9	28.8	10.5	12.1	11.5	3.9	5.9	3.0	
	男性	528	35.8	32.0	30.7	11.0	8.3	8.3	3.2	8.1	1.9	
	不明・無回答	6	16.7	50.0	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	
年齢別	30歳未満	121	15.7	33.9	49.6	2.5	3.3	2.5	2.5	9.9	1.7	
	30歳代	178	21.9	37.1	57.3	3.4	5.1	5.6	7.9	7.3	1.7	
	40歳代	226	23.9	42.0	45.6	6.6	7.5	14.6	3.1	5.8	0.9	
	50歳代	173	34.7	34.1	32.9	12.1	12.7	17.9	3.5	5.8	1.7	
	60歳代	248	49.2	35.9	10.5	14.9	15.7	9.7	2.8	7.3	4.4	
	70歳以上	236	66.5	33.9	1.7	18.6	14.4	8.1	2.5	6.4	3.8	
	不明・無回答	11	36.4	45.5	27.3	18.2	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1	
居住地域別	JR以南	106	45.3	32.1	21.7	15.1	13.2	5.7	6.6	6.6	3.8	
	片山・岸部	183	32.8	38.3	31.7	14.8	12.0	8.2	3.8	6.6	0.5	
	豊津・江坂・南吹田	190	34.7	38.9	33.2	12.1	9.5	8.9	4.7	9.5	1.6	
	千里山・佐井寺	199	39.7	35.7	30.2	9.0	9.5	13.6	3.0	4.0	2.5	
	山田・千里丘	270	40.7	38.9	30.4	8.1	11.1	14.8	3.7	5.9	1.9	
	千里NT・万博・阪大	230	37.4	33.0	27.8	8.3	9.6	6.1	1.7	8.7	5.2	
	不明・無回答	15	40.0	33.3	33.3	20.0	0.0	6.7	6.7	6.7	6.7	

※網掛け■は最も多いもの



## (5) 吹田市民病院に対する希望・評価

### (5)-1 市民病院に希望する役割・機能

問37. あなたは、公的病院としての吹田市民病院に基本的な役割・機能としてどのようなことを望みますか。(3つまで○印)

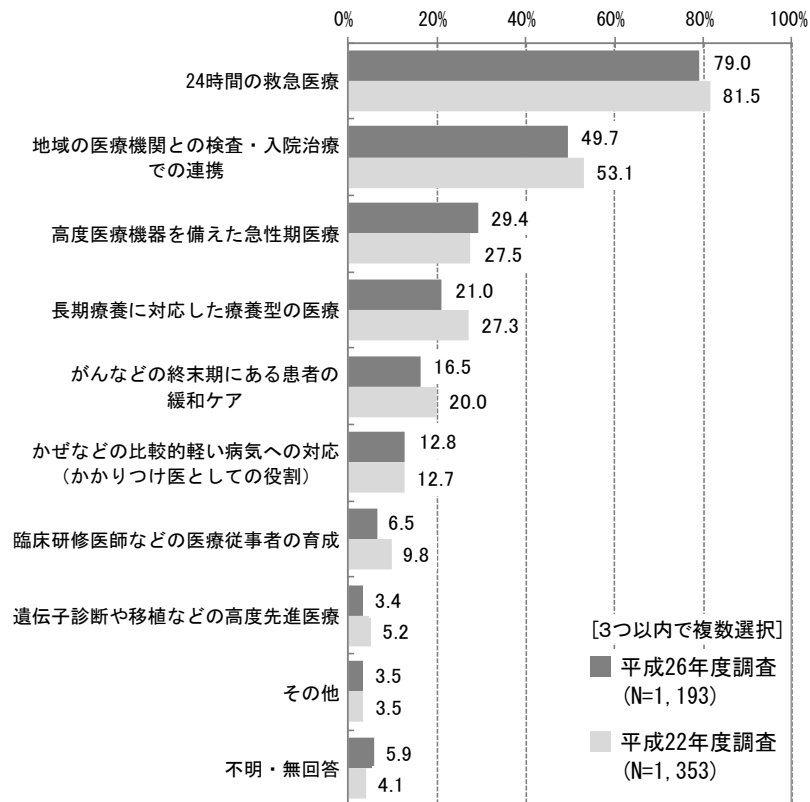


図 3.5.8 吹田市民病院に望む基本的な役割・機能

- 吹田市民病院に望む基本的な役割・機能（図3.5.8）は、「24時間の救急医療」が最も多く79.0%、次いで、「地域の医療機関との検査・入院治療での連携」が49.7%、「高度医療機器を備えた急性期医療」が29.4%となっている。
- 平成22年度調査と比較すると、望む基本的な役割・機能の多い順は同じとなっているが、「長期的な療養に対応した療養型の医療」は平成22年度（27.3%）よりも6.3ポイント低くなっている。
- 性別（表3.5.3）にみると、男女ともに「24時間の救急医療」が最も多く、男女差はみられない。次いで多い「地域の医療機関との検査・入院治療での連携」は、男性（44.9%）よりも女性（53.3%）の方が8.4ポイント高くなっている。一方、「高度医療機器を備えた急性期医療」は、女性（25.6%）よりも男性（33.9%）の方が8.3ポイント高い。
- 年齢別にみると、いずれも「24時間の救急医療」が最も多く、50歳代以下で8割台となっている。次いで多い「地域の医療機関との検査・入院治療での連携」は、50歳代（55.5%）が最も高くなっている。
- 居住地域別にみると、いずれも「24時間の救急医療」が最も多くなっている。次いで多い「地域の医療機関との検査・入院治療での連携」は、千里山・佐井寺地域（56.3%）が最も高くなっている。

○家族構成別にみると、「24時間の救急医療」は、15歳未満の親族なし（76.9点）よりも15歳未満の親族あり（86.8点）の方が9.9点高くなっている。また、「地域の医療機関との検査・入院治療での連携」についても15歳未満の親族ありの方が4.5点高い。一方、65歳以上の親族ありでは、65歳以上の親族なしに比べて、「長期療養に対応した療養型の医療」、「がんなどの終末期にある患者の緩和ケア」の割合が高くなっている。

表 3.5.3 性別・年齢別・居住地域別・家族構成別 吹田市民病院に望む基本的な役割・機能

(3LA%)

		N	24時間の救急医療	地域・入院治療機関との連携	高度医療機器を備えた急性期医療	長期療養に対応した療養型の医療	がんなどの緩和ケア	病気への対応（かかりつけ医としての役割）	かぜなどの比較的軽い病気の対応	療従事者の育成	臨床研修医師などの医	の高度先進医療	遺伝子診断や移植など	その他	不明・無回答
全体		1,193	79.0	49.7	29.4	21.0	16.5	12.8	6.5	3.4	3.5	5.9			
性別	女性	659	79.1	53.3	25.6	22.8	19.6	11.1	7.0	3.3	4.1	5.6			
	男性	528	79.4	44.9	33.9	18.8	12.3	15.2	5.9	3.6	2.8	6.1			
	不明・無回答	6	33.3	83.3	50.0	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7			
年齢別	30歳未満	121	81.0	38.0	29.8	7.4	14.0	17.4	9.1	6.6	4.1	5.8			
	30歳代	178	84.3	47.2	27.5	10.7	9.0	16.9	2.2	8.4	2.8	5.6			
	40歳代	226	84.5	51.3	32.3	14.2	12.8	15.5	4.4	2.2	1.8	2.7			
	50歳代	173	82.1	55.5	29.5	22.5	17.3	12.7	7.5	3.5	4.6	2.9			
	60歳代	248	74.6	47.6	30.6	27.4	21.8	10.9	6.9	2.0	3.6	6.5			
	70歳以上	236	72.0	52.5	26.7	34.3	20.3	7.6	8.5	0.8	4.7	10.2			
	不明・無回答	11	54.5	81.8	27.3	27.3	27.3	0.0	18.2	0.0	0.0	18.2			
居住地域別	JR以南	106	78.3	50.9	27.4	20.8	19.8	13.2	8.5	6.6	2.8	8.5			
	片山・岸部	183	80.9	45.9	31.1	24.6	20.2	13.7	6.0	5.5	4.4	1.6			
	豊津・江坂・南吹田	190	81.6	47.9	31.1	18.9	14.2	13.2	5.8	2.1	2.1	6.3			
	千里山・佐井寺	199	80.9	56.3	29.6	21.6	11.1	11.6	8.5	2.5	3.0	4.0			
	山田・千里丘	270	78.1	49.6	28.5	19.6	17.8	17.0	4.8	2.6	5.2	5.9			
	千里NT・万博・阪大	230	77.0	47.8	28.3	20.9	17.0	8.7	7.0	3.5	2.2	9.1			
	不明・無回答	15	46.7	53.3	33.3	26.7	20.0	0.0	0.0	0.0	13.3	6.7			
家族構成別	15歳未満の親族あり	273	86.8	53.1	28.2	12.5	8.1	14.7	4.4	2.9	2.9	3.7			
	うち12歳未満の親族あり	224	88.4	52.7	29.9	12.9	8.5	14.3	4.5	2.7	2.7	3.1			
	うち6歳未満の親族あり	142	90.8	52.8	28.9	12.0	6.3	16.2	2.1	3.5	3.5	2.8			
	15歳未満の親族なし	908	76.9	48.6	29.8	23.9	19.1	12.3	7.0	3.6	3.7	6.2			
	65歳以上の親族あり	518	73.7	48.5	27.6	30.7	20.5	10.6	7.5	2.5	3.9	7.3			
	うち75歳以上の親族あり	222	73.9	49.5	26.1	36.5	14.9	7.7	7.7	2.3	4.5	9.0			
	うち85歳以上の親族あり	37	83.8	54.1	21.6	48.6	10.8	2.7	2.7	8.1	2.7	5.4			
65歳以上の親族なし	667	83.2	50.5	30.7	13.8	13.5	14.5	5.7	4.2	3.3	4.5				

※網掛け■は最も多いもの

(5)-2 市民病院への通院所要時間の満足度

問38. 現在の吹田市民病院の通院所要時間について、あなたはどのように感じていますか。  
(1つだけ○印)

※『満足』:「非常に満足」と「満足」の合計  
 『不満足』:「不満足」と「非常に不満足」の合計  
 『満足度評価点』:「非常に満足」=100点、「満足」=75点、  
 「どちらとも言えない」=50点、「不満足」=25点、「非常に不満足」=0点として算出  
 (評価点については、p. 27 参照)

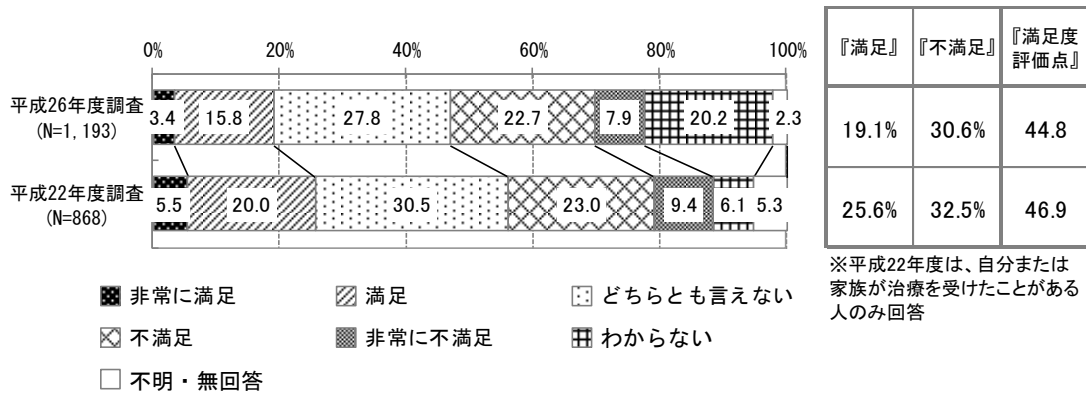


図 3.5.9 吹田市民病院への通院所要時間の満足度

- 吹田市民病院への通院所要時間の満足度 (図3.5.9) は、「どちらとも言えない」が27.8%と最も多いが、『不満足』(30.6%)の方が『満足』(19.1%)に比べ割合が高くなっている。
- 平成22年度調査と比較すると、評価点は、平成22年度(46.9点)よりも2.1点低くなっている。
- 居住地域別 (図3.5.10) にみると、『満足』は片山・岸部地域(43.2%)が最も高くなっている。評価点は、片山・岸部地域(59.9点)とJR以南地域(50.3点)は50点を超えているが、山田・千里丘地域(38.9点)、千里ニュータウン・万博・阪大地域(36.5点)は30点台となっている。

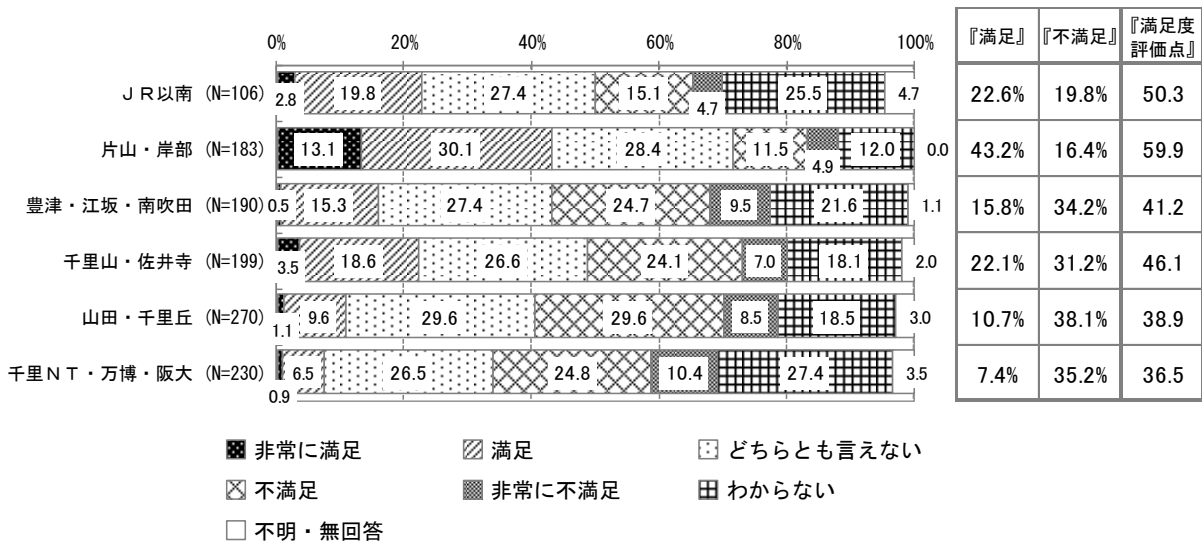


図 3.5.10 居住地域別 吹田市民病院への通院所要時間の満足度